

都市再生整備計画(第1回変更)

ふじのみやしちゅうしんしがいちしゅうへんちく
富士宮市中心市街地周辺地区

しずおか ふじのみやし
静岡県 富士宮市

令和5年11月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	静岡県	市町村名	ふじのみやし 富士宮市	地区名	ふじのみやしちゅうしんがいのちゅうへんちく 富士宮市中心市街地周辺地区	面積	253.7	ha							
計画期間	令和	5	年度	～	令和	8	年度	交付期間	令和	5	年度	～	令和	8	年度

目標
<p>大目標：富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり</p> <p>目標1：富士山の玄関口にふさわしい都市景観の創出</p> <p>目標2：ユニバーサルデザインに配慮した快適で機能的な市街地整備</p> <p>目標3：安心・安全な都市基盤の機能向上</p>

目標設定の根拠
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>富士宮市の中心市街地は、古くから多くの登山客が参拝する「富士山本宮浅間大社」の門前町として栄えてきたが、近年ではB-1グランプリを2連覇した富士宮やきそば、世界遺産富士山及び構成資産の富士山本宮浅間大社、富士山世界遺産センター等を目的とした観光客が市街地周辺において回遊している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士宮市の市街化区域は都市計画区域に対して7.6%であり、中心市街地に集積する都市機能はバリアフリールートで接続されている。公共施設等がコンパクトに配置されているため、立地適正化計画によらない持続可能な都市づくりを進めている。 ・富士宮駅前広場は昭和58年に交通結節点として供用開始され、富士宮駅の橋上駅舎から2階ペDESTリアンデッキと連結し、駅前交流センターきらら並びに1階のバス・タクシー乗り場、歩道(市道・県道)へアクセスしている。 ・平成5年から平成17年には、静岡県が施行した富士宮駅から富士山本宮浅間大社をアクセスする(都)西富士宮大宝坊線及び(都)富士宮駅中原線街路事業の歩道整備及び電線地中化事業に合わせて門前町風の修景整備等を行い、平成18年度には富士宮駅周辺地区交通バリアフリー基本構想を策定し、市街地の景観形成と移動円滑化経路の確保を進めてきた。 ・平成19年、鉄道との立体交差を含む(都)野中棒杭線の都市計画決定変更を行い、平成24年に野中踏切を除却し、合わせて富士宮駅付近JR身延線鉄道高架事業として周辺市道及び都市公園の整備を行った。 ・平成20年、都市公園のバリアフリー化をより一層推進するため、「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」が策定され、第5次富士宮市総合計画では、障がい者や高齢者など、誰もが安全・安心に利用できる公園づくりを推進している。 ・平成25年、富士山が世界遺産登録され、富士山本宮浅間大社が世界遺産富士山の構成資産となり、平成29年には静岡県富士山世界遺産センターがオープンし、両施設が富士宮市の中心市街地の核を構成している。 ・平成28年、富士山世界遺産センターの南側に市営神田川観光駐車場がオープンし、大型バス及び普通車のアクセスによる観光客が来訪しているが、公共交通機関による来訪はJR身延線富士宮駅を経由する。また、富士山登山シーズンは5合目までマイカー規制を行っているため、富士宮駅からバス及びタクシーに乗り換えることから、富士宮駅前広場は交通結節点として重要な役割を果たしている。 ・令和3年1月、富士宮市はゼロカーボンシティを宣言し、同1月に策定した富士宮市ゼロカーボンシティ推進戦略により、その実現に向け、施設の省エネルギー化と再生可能エネルギーの更なる導入に努めていく。 ・富士宮市は富士山による水資源にも恵まれ、市街地周辺においては、国特別天然記念物の湧玉池の湧水を源流とする一級河川神田川を始めする多くの河川により、都市に潤いと心の憩いを与えており、比較的平坦な市街地の治水は、その多くが地形勾配及び水門により管理されている。

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・過年度に実施した富士宮駅周辺地区バリアフリー基本構想による事業で富士宮駅からバス乗降場及び富士山本宮浅間大社方面の歩道へアクセスするエレベーターを設置したが、近年では、車いすが乗車できるUDタクシーの導入が進み、送迎の乗用車からエレベーターまでの移動距離も遠いことから、エレベーターの増設が必要。合わせて現在、高齢者、障がい者等と健康者の移動動線に大きく差があることから、可能な限り連続性のある最短経路で移動円滑化経路を確保する必要がある。 ・令和元年度には富士宮駅前広場の課題を確認するため、富士宮駅利用者へのアンケート、公共交通事業者への聞き取り調査、障がい者団体とのまち歩き等を行ったところ、イメージが暗い、案内サインが分かりにくい、移動しにくい、バリアフリーになっていない場所があるなど多くの問題があったことから、施設の高質化とユニバーサルデザインに配慮した施設改善が必要。 ・駅前広場は、供用開始以降、歩道橋としての耐震診断を行っていないため、令和4年度に耐震照査を行う。緊急輸送路の県道及び交通広場をまたぐ歩道橋について、照査結果に対応した耐震補強を施行する必要がある。 ・富士宮駅前広場にはトイレ、待合所、照明など電力を使用する施設を有するが、ゼロカーボンシティを目指す為の再生可能エネルギーの導入及び省エネルギー化が必要。 ・地区内にはバリアフリー対応されていない都市公園が多く残っており、障がい者や高齢者など誰もが安全に安心して利用できるように、更なるバリアフリー化の推進が必要。 ・市街地の都市基盤を構成する多くの水門は人が直接操作しているが、大雨により河川は増水し、落雷の可能性もあることから危険であり、近年のゲリラ豪雨では対応までの時間に水害等の危険が懸念されていることから、より迅速な水門操作を必要とするため、水門のICT化による遠隔監視及び遠隔操作が必要。

将来ビジョン(中長期)
<p>①第5次富士宮市総合計画 後期基本計画(2022-25)(令和3年度策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり ・都市機能が充実した市街地の形成を図るため、ユニバーサルデザインに配慮した市街地道路及び富士宮駅前広場の効果的な整備を進めます。 <p>②富士宮市都市計画マスタープラン(令和2年度策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか商業地では、世界遺産のまちづくりに向けた市街地整備が進んでおり、富士宮駅や富士山本宮浅間大社を中心とした都市拠点機能の向上と富士山の玄関口にふさわしいまち並みやにぎわいの創出を図り、魅力創出や交流拠点の強化などを促すための取組を推進していきます。 ・富士宮駅周辺は、都市拠点機能の向上、にぎわいの創出を図り、魅力創出や交流拠点機能の強化に併せ、富士山本宮浅間大社の門前通りを構成する地区として落ち着きのあるまち並みづくり、歴史あるまちなか商業地としての風格やにぎわいが感じられる景観の創出を図ります。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
富士宮駅前広場の満足度	%	アンケートの「駅前広場の移動のしやすさ、快適性、トイレ・待合所」について、満足・やや満足と回答した人の割合	富士山の玄関口にふさわしい都市景観の創出 ユニバーサルデザインに配慮した快適で機能的な市街地整備	26%	R1年度	36%	R8年度
バリアフリールートの移動時間短縮	秒	交通結節点の健康者と障がい者等の移動時間差	ユニバーサルデザインに配慮した快適で機能的な市街地整備	346秒	R4年度	51秒	R8年度
水害に備えた初動体制の強化	分	水門操作までの時間の短縮	安心安全な都市基盤の機能向上	12分	R4年度	1分	R8年度
放置自転車台数の減少	台	自転車駐車場以外の歩道等違法駐輪した自転車等台数の減少	富士山の玄関口にふさわしい都市景観の創出 ユニバーサルデザインに配慮した快適で機能的な市街地整備	20台	R4年度	2台	R8年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【富士山の玄関口にふさわしい都市景観の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山眺望と景観に配慮した駅前広場の整備 ・ストリートファニチャー等、快適性及び利便性向上のための施設の導入 	<p>【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等)富士宮駅前広場周辺環境整備事業 【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等)富士宮駅南口ふれあい広場整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 自転車駐車場)富士宮駅西駐輪場整備事業</p>
<p>【ユニバーサルデザインに配慮した快適で機能的な市街地整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場及び公園の高齢者、障がい者等が快適に利用できる施設と移動しやすい動線整備 ・観光客等にわかりやすい案内サインの整備 ・移動円滑化経路等のバリアフリーなど、交通結節点の機能強化 	<p>【基幹事業】(道路)一般市道錦町1号線歩道整備事業 【基幹事業】(公園)黒田北公園、淀川北公園、神田川南公園 【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等)一般市道中央町1号線道路改良事業 【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等)一般市道中央町6号線道路改良事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)富士宮駅前広場ユニバーサルデザイン事業 【基幹事業】(高質空間形成施設 歩行支援施設)富士宮駅前広場周辺環境整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 駐車場)富士宮駅前交流センター駐車場通路整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 自転車駐車場)富士宮駅西駐輪場整備事業</p>
<p>【安心・安全な都市基盤の機能向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園のバリアフリー化 ・防犯カメラ設置 ・水門の遠隔操作化 ・ペDESTリアンデッキの耐震補強 	<p>【基幹事業】(公園)黒田北公園、淀川北公園、神田川南公園 【提案事業】(地域創造支援事業)ペDESTリアンデッキ耐震補強事業 【提案事業】(地域創造支援事業)富士宮駅周辺防犯カメラ設置事業 【提案事業】(地域創造支援事業)市街地治水水門改修事業</p>
<p>その他</p>	

富士宮市中心市街地周辺地区(静岡県富士宮市)	面積	253.7 ha	区域 光町、朝日町、宝町、宮町、元城町、大宮町、中央町、東町、西町、錦町、淀川町、貴船町、中里東町、泉町、阿幸地町、若の宮町、豊町、神田川町、浅間町、田中町、源道寺町、弓沢町の一部
------------------------	----	----------	--

